

元氣共奏 飛躍ふじえだ

Fujieda

❁ 広報ふじえだ

1/5



びく石山頂から望む日の出と橋本禎造^{ていぞう}作の江戸風

Special
特集

藤枝の伝説と童話

企画展「龍の郷土玩具」を郷土博物館で開催中（～2月5日(日)）

藤枝の伝説と童話

口伝えに人から人へ語り継がれてきた伝説。市内には、龍や大蛇・キツネなどの動物が登場する伝説や、地名の由来についての伝説などがあちこちに残っています。

水上池の龍

昔々、水上池に一匹の大きな龍が住んでいました。龍は、しばしば池から出て村人や旅人にいたずらをしました。困り果てた村人たちは、旅の途中の宇陀上人という、えらいお坊さんに龍の退治をお願いすることにしました。上人は、毎日毎日、大日如来にお祈りを続けました。ある晩のこと。不思議な夢のお告げがありました。「博多(福岡県)に、智証大師のお作りになった不動明王像がある。この仏像をお迎えしなさい」上人は早速、弟子を博多に送りました。弟子は、苦勞して不動明王像を見つけると、池まで運んできました。上人は、池の東側の山頂に土で壇を築くと、不動明王像を安置し、祈祷を始めました。すると、池の表面が大きくな渦を巻き始めたかと思える間に、池から龍が飛び出し、天に逃げていきました。同時に池の水も干上がり、りっぱな水田となりました。



池の東側の山頂に土で壇を築くと、不動明王像を安置し、祈祷を始めました。すると、池の表面が大きくな渦を巻き始めたかと思える間に、池から龍が飛び出し、天に逃げていきました。同時に池の水も干上がり、りっぱな水田となりました。

鼻取り地蔵

昔々、ずうつと昔のこと。

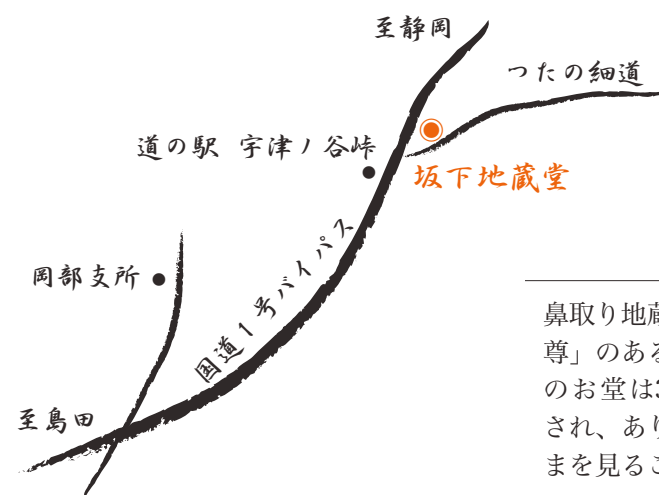
田植えを終え、牛を引いて村に帰ってきたお百姓さん。どうしたことが村の入り口で急に牛が動かなくなりおお弱り。

「どうしたものか。困ったな」手綱を引いても、体をさすっても牛は動かこうとしません。すると、どこからか一人の子どもが現れました。

牛の鼻を取って声をかけると、牛はすたすた歩き始めました。これで家に帰ることができると喜んだお百姓さん。その子にお礼を言おうとしましたが、ちよつと目を離れたすきに姿を見失ってしまいました。どこへ行ったのだろうと、その子の足跡をたどっていくと、地蔵堂の中まで続いていました。

「あの子は、お地蔵さまだったのか」と、驚いたり恐れ入ったり。

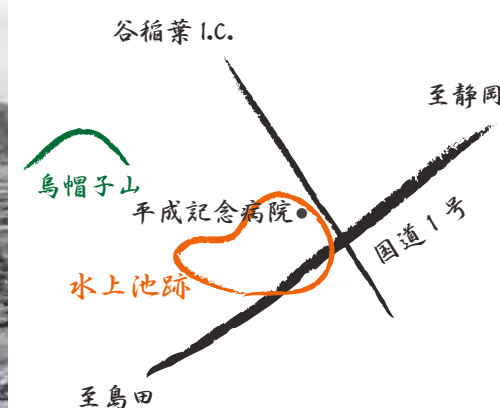
以来、このお地蔵さまを「鼻取り地蔵さん」と呼ぶようになりました。お百姓さんの手助けをしてくれたというので、農家の人々の信仰が厚くなり、今も願いを叶えてくれたお礼の鎌がお堂の板壁にたくさん掛かっています。



鼻取り地蔵こと「延命地蔵尊」のある坂下地蔵堂。このお堂は33年に一度開帳され、ありがたいお地蔵さまを見ることができる。



水上池の周囲は約4km。東は南新屋、西は烏帽子山、南は六地蔵まで広がっていたという。池のふちに沿って東海道が通っていた。



狼おおかみがくわえてきた子ども

いまから千年も昔のこと。京都の加茂川かものの堤に藤原兼輔という貴族が住んでいました。兼輔は、中納言ちゅうなごんという役に就いたことから、堤中納言とも呼ばれていました。この堤中納言が朝比奈川のほとりに一人で仮り住まいをしていたことがありました。ある夏の宵のことです。中納言は読書に飽き、川のほとりに散歩に出かけました。田んぼで働いていた農民たちが、川で足を洗ったり、着物を洗ったりしています。すると、「お父、はやく帰ろう」と、子どもたちが迎えに来ました。その様子をずっと見ていた中納言は、自分にも子どもがいたら、ああして迎えに来てもらえるのにな、と思うとたまらなく寂しくなってきました。

八幡さまに願掛けをすれば子どもが授かるといううわさを聞いた中納言は、さっそく近くの若宮八幡宮に、二十一日間の祈願をすることにしました。

草木も眠る丑満時うしみつとき（午前二時ころ）、誰にも見つからないように、井戸端で水を何杯もかぶって身体を清めると、白い着物を着て朝比奈川の堤をくだり、小坂を通過して、毎夜、八幡宮にお参りをしました。

いよいよ二十一日目の満願の夜になりました。

「ああ、今夜は満願だ。真心を込めて拝もう」

中納言はたいそう丁寧に八幡宮でお祈りをしました。

中納言が小坂まで帰ってきたそのときです。突然、目の前に何かが飛び出してきました。

「あ、狼だ」

と叫んだときには、もう姿が見えません。その場には、狼が口にくわえてきた包みが一つ置かれていました。

「なんだろう」

中納言がのぞいてみると、

「おお、子どもだ」

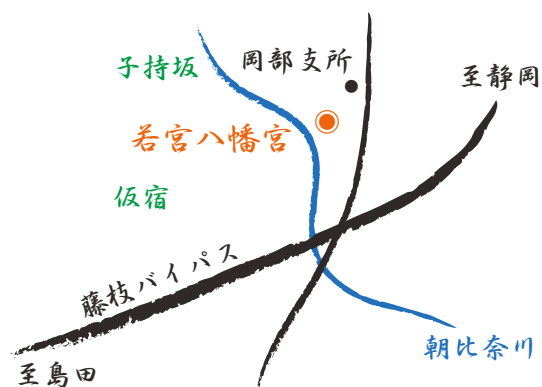
見れば錦の着物を着た赤子が寝ています。

「これはきつと八幡さまがお授けくださったにちがいない」

抱き上げると、赤ちゃんは大きな目をぱっちり開け、にっこり。中納言はあまりのうれしさに、子守唄を口ずさみながら、家に連れて帰りました。

その後、中納言は赤ちゃんをそれはそれは大事に育てました。その子は病氣もせず、すくすくと大きくなりました。十五歳になり、元服すると、吉泰と名を改めました。吉泰はたいそう武勇がすぐれた人だったそうです。吉泰は岸和田藩（大阪府）の藩主（大名）となった岡部氏の先祖と言われています。また、岡部氏の男の子の肩には、代々、狼の歯形が残っていたといいます。

堤中納言が仮りに住んだところから、その辺りを「仮宿」と呼ぶようになり、子どもを拾ったところは小坂から「子持坂」と呼ばれるようになったと言われています。



堤中納言が願掛けしたと伝えられる岡部町岡部の若宮八幡宮。3年に一度行われる「神ころばしと七十五膳」の舞台。



びく石と鬼

昔々、駿河国すまがのくにの山奥に大きな大きな二匹の鬼が住んでいました。

ある年、日照りが続き、山では果物も木の実も採れなくなりました。二匹はお腹をすかして麓の村に下りてきました。

「おい、村ん衆。何か食うもんを分けてくれ。腹が減りすぎて目はかすむし、もう歩けねえよ」

大きな体をして泣きべそをかき出しました。

村にも食べ物が少ないのに「あんな大きい体で、腹も減るよな」「ちいっとくらいならめぐんでやるか」と、心優しい村人たちは二匹に同情して食べ物を持ち寄り、鬼たちに分けてあげました。味をしめた鬼たちは、お腹が減ると村にやってきては泣きまねをするようになりました。

それが四回も五回も続き、だんだん村人たちも食べ物を出ししづるようになりました。すると、二匹は今度は大きな体でおどしたり、夜中に村へ盗みに来たりするようになりました。

鬼たちを懲らしめるためには、神様をお願いするしかない。村人たちは氏神さまの境内に集まり、朝から晩まで一心に祈り続けました。

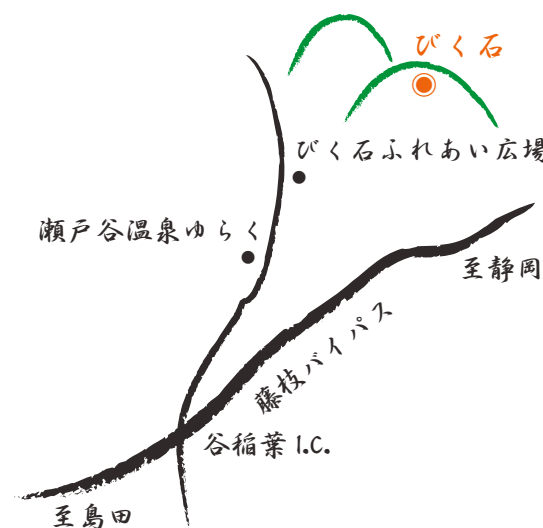
村人たちの頼みを聞きつけた神様は、昼寝をしている鬼のところへ行きました。

「おい、お前たち。怠なまけていて人間の食べ物を盗るとは何事だ。働くことの大切さを教えてやろう。いいか、よく聞けよ。今から西の国へ行つて土を掘り、それをこの国に運んで高い山のように盛り上げろ。ただし、明日の日の出前までに終わらないと、

このわしがひどい罰を与えるぞ」

さすがの鬼たちも神様にはかないません。「こりゃあえらいことになった」つるでモッコを編み、大きな杉の木を引っこ抜いてカッソ棒（かつぎ棒）を作ると、パツ、パツと手につばをつけ、西の国へ。「ワッセイ、ワッセイ」と、土を掘っては東へ運び、運んでは山に積み上げ、一晩中行ったり来たりの大忙し。明け方近くになって、「ちいっ」と、一休みでもするか」と腰を下ろすと、二匹はついウトウト。そのうち、東の空はだんだん明るくなってきました。「しまった」鬼たちは大慌てでまた土を運び始めました。最後の一杯というところで、お日さまが海の向こうから顔を出しました。「こりゃあいかん」いいかげんにモッコに盛った土を山の途中で放り出すと、鬼たちはこそこそ山の奥へ逃げ込んでしまいました。それから、どこでどうしているのやら、二度と村へは姿を現しませんでした。

このとき、鬼たちが一晩で掘ったのが琵琶湖。その土を盛り上げたのが富士山。途中で放り出した一杯が宝永山。モッコの網から落ちた石ころがびく石なのだとか…。



数々の巨石群のなかでもひとときわ大きい「びく石」(上)。山頂からは富士山、駿河湾を一望できる。



情報 i ファイル

藤枝市役所

〒426-8722

藤枝市岡出山一丁目11番1号

☎643・3111 ☎643・3604

HP <http://www.city.fujieda.shizuoka.jp/>

INFORMATION File.

催し

かしばや「新春遊楽会」

▼とき／1月15日(日)午前10時～午後3時30分(雨天中止) ▼ところ／大旅籠柏屋 ▼内容／大道芸、七福神踊り、太鼓の演奏、甘酒のサービス(先着200人)ほか ※直接会場へ
◎大旅籠柏屋
☎667・0018

れんげじ池おはなし会

▼とき／1月21日(土)午後2時～2時30分 ▼ところ／文学館 ▼内容／パネルシアター「たこあげ事件の巻」、絵本「月夜のみみずく」ほか ▼参加料／無

お知らせ

糖尿病勉強会・相談会

▼とき／1月17日(火)午後4時～5時 ▼ところ／市立総合病院2階多目的スペース ▼講師／澤みどり・市薬剤師 ▼演題／糖尿病の薬について ▼参加料／無料 ※直接会場へ
◎市立総合病院地域医療連携室
☎646・1193

戦後強制抑留者特別給付金

「戦後強制抑留者」とは、昭和20年8月9日からの戦争の結果、同年9月2日以降に、旧ソ連邦またはモンゴルで強制的に抑留された人です。
▼対象／戦後強制抑留者で平成22年6月16日現在で日本国籍を有する人 ▼受付期間／平成24年3月31日(土)まで
※詳しくはお問い合わせください。
◎旭平和記念事業特別基金
☎0570・059・204

総合病院公開講座

▼とき／1月18日(火)午後7時～8時 ▼ところ／市立総合病院

2階講堂 ▼講師／伊藤高規・整形外科医長 ▼演題／骨粗鬆症と大腿頸部骨折～寝たきりへのカウントダウン～ ▼受講料／無料 ※直接会場へ
◎市立総合病院管理課
☎646・1111

生涯学習推進指導者活用に助成

市で作成した生涯学習推進指導者名簿「それは私です!」。名簿に掲載している人を、講師として依頼した場合、講師料の一部を助成します。
▼対象／自主的に組織された10人以上のグループ(市などから補助金の助成を受けている団体を除く) ▼助成金／4千円(年度1回まで)
※詳しくはお問い合わせください。
◎生涯学習課
☎646・3211

募集

こころの教育講演会

▼とき／2月7日(火)午後6時30分～8時30分 ▼ところ／生涯学習センター ▼講師／小林朋子さん(静岡大学准教授) ▼演題／思春期の子どもとこころと

料 ※直接会場へ
◎郷土博物館
☎645・1100

かしばや「豆まき」

▼とき／1月29日(日)午前11時～(雨天中止) ▼ところ／大旅籠柏屋 ▼内容／豆まき、綿菓子、のサービスなど ※直接会場へ
◎大旅籠柏屋
☎667・0018

親子で楽しむ龍の昔話

▼とき／1月29日(日)午後2時～3時 ▼ところ／文学館 ▼内容／松谷みよ子の名作童話「龍の子太郎」、郷土の伝説「水上池の悪龍」紙芝居など ▼定員／50人(先着順) ▼参加料／200円(中学生以下無料) ※直接会場へ
◎郷土博物館
☎645・1100

瀬戸谷ふれあいまつり

▼とき／2月5日(日)午前9時～午後3時 ▼ところ／藤の瀬会館 ▼内容／園児などによる発表・展示、つるし雛作り、絵手紙作りなど ※直接会場へ
◎藤の瀬会館
☎639・0120

市藤育会会員

▼対象／どなたでも ▼活動内容／公共施設のフジの管理、フジの育て方の指導、フジの普及活動など ▼会費／無料 ▼申し込み／直接または電話で花と緑の課へ 内線224
◎学校教育課 内線727
☎646・3211

はつらつシニア大学脳学部学習サポーター

来年度の教室を手伝ってくれる人を募集します。
▼対象／市内に住む60歳以下の人 ▼内容／受講生の学習(簡単な読み書き、計算)の補助 ▼謝礼／1回千円 ▼定員／若干人 ▼事前研修／2月14日(火)午後1時30分～4時・生涯学習センター ▼申し込み／1月31日(火)までに、電話で介護福祉課へ 内線678

『藤枝市史』通史編下巻刊行記念シンポジウム

▼とき／2月5日(日)午後1時30分～4時 ▼ところ／生涯学習

公開講座「茶道と私」

▼とき／2月1日(火)午前10時～正午 ▼ところ／大旅籠柏屋 ▼講師／桜井利子さん(藤枝市文化協会会長) ▼定員／20人(申込順) ▼参加料／500円(入館料・煎茶点前代・茶菓代) ▼申し込み／1月14日(土)～29日(日)に、電話で大旅籠柏屋へ
☎667・0018

焼津青少年の家ウォーク

▼対象／小学生以上(小学生は保護者同伴) ▼とき／2月12日(日)・23日(水) いずれも午前8時30分～午後3時 ▼集合場所／焼津青少年の家 ▼内容／虚空蔵尊までの往復14kmのウォーキング ▼定員／各30人(抽選) ▼参加料／1日千円 ▼申し込み／2月5日(日)までに、電話で焼津青少年の家へ
☎624・4675

パブリックコメントを募集します

下の3件の計画(案)について、市民のみなさんからの意見(パブリックコメント)を募集します。

対象／市内に住んでいるか、通勤・通学している人。市への納税義務がある人。事案に利害関係を有する人

公表方法／各問い合わせ課・行政情報コーナー・岡部支所、文化センター、各市立公民館、市ホームページ

意見提出方法／各意見募集期間内に、意見書に住所・氏名・電話番号と計画案に対する意見を記入し、直接または

郵送・ファクス・Eメール・電子申請で、各問い合わせ課へ

宛先：〒426-8722市内岡出山1-11-1

※匿名や電話での意見は受け付けません。

※意見に対する考え方は、市ホームページなどで公表しますが、個別には回答しません。

一般廃棄物処理基本計画

◎環境政策課 内線418

ごみと生活排水を衛生的かつ適正に処理するための計画です。

意見募集期間／1月10日(火)～2月13日(月)(必着)

☎643・3280

☑kankyoseisaku@city.fujieda.shizuoka.jp

第3期藤枝市障害福祉計画

◎社会福祉課 内線657

障害のある人が自立した生活を送るための計画です。

意見募集期間／1月23日(月)～2月16日(木)(必着)

☎644・2941

☑fukusi@city.fujieda.shizuoka.jp

第5次ふじえだ介護・福祉ぶらん21

◎介護福祉課 内線684

介護保険事業の運営と高齢者保健福祉施策を一本化した計画です。

意見募集期間／1月23日(月)～2月16日(木)(必着)

☎643・3506

☑kaigo@city.fujieda.shizuoka.jp

差押物件の公売

滞納者から市税を徴収するため、差し押えた物件の公売を行います。

インターネット公売 ◎納税課 内線638

公売参加申込期間／1月6日(金)午後1時～20日(金)午後11時

入札期間／1月27日(金)午後1時～29日(日)午後11時

土地の公売 ◎債権回収対策室 内線637

入札日時／1月30日(月)午前10時～10時30分

入札会場／市役所大会議室

公売土地／

所在地・番地：築地一丁目678番1(市街化区域)

地目：雑種地 登記面積：134㎡

見積価額：276万円

建ぺい率：60% 容積率：200%

申し込み／電話で債権回収対策室へ

※公売の物件など詳しくは、お問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

平成23年分住宅借入金等特別控除説明会

◎藤枝税務署 ☎641・0680

対象／平成23年中に住宅を新築・購入または増改築し、入居した人で、返済期間が10年以上の住宅ローンを利用している給与所得者

とき／1月25日(水)～27日(金) 午前10時～(開場：午前9時45分)、午後2時～(開場：午後1時45分)

ところ／焼津文化会館小ホール(焼津市)

持ち物／

- ・平成23年分給与所得の源泉徴収票
- ・法務局発行の家屋の登記事項証明書
- ・工事請負契約書または家屋の売買契約書の写し
- ・住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書
- ・申告者名義の預金口座番号の分かるもの
- ・住民票の写し ・印鑑 ・筆記用具 ・電卓

※直接会場へ。必ず開始時間までにお越しください。

※住宅と敷地を併せて取得し、住宅取得に係る借入金がある場合、認定長期優良住宅の場合、増改築の場合は、別途必要書類がありますので、お問い合わせください。

平成24年新春
あけまして
おめでとうございます



年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
早いもので、私が市長に就任して4回目の新年。市政経営に携わる者として、節目の年でもあり、気持ちも新たにしたいところです。

私は、就任以来、「元気なまち藤枝づくり」を掲げ、さまざまな事業に取り組んできました。一步一步ではありますが、着実に藤枝市は全国に誇れる元気なまちになっていると思います。

昨年は、東北地方太平洋沖地震と大津波による東日本大震災、台風12号・15号による風水害など、大規模な自然災害が数多く発生しました。加えて、福島第一原子力発電所の事故は、想像をはるかに超える被害を日本中にもたらしました。平穏な今日と同じような明日が、確実に来るとは限らない。ふだん何気なく過ごしている日常のありがたさ、家族や友の大切さを、国民が身をもって知った1年だったと思います。

市政経営のために、昨年の出来事から学んだことは、実に多くあります。一方、今年の本市は、新東名高速道路の開通、韓国・楊州市や宮古島市などの友好都市との豊かな交流など、明るい話題があります。本市の活力と元気が、さらに増すものと考えています。そこで、今年は次の3つに、特に力を入れたいと思います。1つ目に、東日本大震災を踏まえた総合的な防災対策と原子力政策の将来に向けた行動と対応、2つ目に、4つのK（健康・予防、教育、環境、危機管理）の日本一に向けたさらなる取り組み、3つ目に、焼津市をはじめとした周辺都市との広域連携の推進と国際交流の展開です。今年はこのように、地域の心と絆を大切にしたい、市民のみなさんの暮らしの基本を支える施策を、さらに充実します。

これからも、活力に満ちた、豊かな生活を実現するため、全精力を傾け、精一杯、汗を流してまいります。一緒に元気なまちづくりに取り組みましょう。

藤枝市長 北村正平

藤枝市が友好の絆を結ぶまち

交流都市の



提供：福岡市

【福岡市】

人口148万人を超す九州最大の都市。「藤枝ブルックス」（現アビスパ福岡）の本拠地移転を契機に、平成7年7月にスポーツ・文化交流都市提携。富士山静岡空港からは直行便で約1時間30分。

櫛田神社節分祭

2月3日、博多の総鎮守である櫛田神社で、豆まきや鬼たちの鬼踊りが行われます。鳥居に作られた日本最大級のお多福面は一見の価値あり。



提供：川崎市

【川崎市多摩区】

川崎市北西部に位置する人口約20万3千人の区。旧岡部町が「玉露の里」整備に伴い、まちむら交流のため、平成4年9月に交流をスタート。

川崎市藤子・F・不二雄ミュージアム

藤子・F・不二雄の作品世界やメッセージを、幅広い世代に伝えていく文化施設。

【ペンリス市】

オーストラリア南東の人口約18万人の都市。市制30周年記念に、昭和59年11月に姉妹都市提携。

ネビアン川

川下りやバス釣りが楽しめるオーストラリア屈指の景勝地。



提供：ペンリス市

おすすめスポット

企画政策課 内線314



提供：宮古島市

【宮古島市】

沖縄県宮古群島にある人口約5万5千人の都市。藤枝市内の業者と宮古島漁協の連携を契機に、平成23年10月に友好都市提携。災害時相互支援協定も締結。富士山静岡空港からは那覇空港経由で約3時間30分。

東平安崎

国の史跡名勝天然記念物の認定を受けた沖縄県でも屈指の景勝地。雄大な紺碧の海に突き出した2kmにわたる岬。岬を覆う、テンノウメ群落（沖縄県指定天然記念物）が美しい。

韓国ソウル特別市の北側に隣接する人口約20万人の都市。富士山静岡空港開港を契機に、産業や観光など幅広い分野における韓国との交流を目指し、平成21年8月に友好都市提携。富士山静岡空港から飛行機と自動車で約2時間。

カレピ氷壁

元採石場の崖にできる氷壁。高さ5〜20m、傾斜70〜90度。氷壁では、初心者から上級者までがアイスクライミングを楽しめます。



提供：楊州市

【楊州市】

【恵那市】

岐阜県南東部の人口約5万5千人の都市。岩村藩の領地が本市にあったことから、平成元年11月に旧岩村町とゆかりの郷提携。平成16年に恵那市と合併。

日本一の農村景観

旧岩村町内に広がる日本人の心のふるさとといえる景色。四季折々に素晴らしい。



提供：恵那市

【深谷市】

埼玉県北西部の人口約14万6千人の都市。旧岡部町と同名が縁で、平成14年10月に埼玉県大里郡岡部町と友好都市提携。災害時相互支援協定も締結。平成18年に深谷市と合併。

荒川の白鳥

コハクチョウとオオハクチョウが関東地方では珍しく飛来。10月下旬〜3月中旬に観察できる。



提供：深谷市

【白山市】

石川県中部の人口約11万3千人の都市。旧松任市の申し出により、昭和58年10月に親善友好都市提携。平成17年に合併して白山市に。



提供：白山市

雪だるま2012

町内を雪だるままでいっぱいにする「雪だるま2012」。夜にはライトアップされ、まち全体が幻想的な雰囲気。とき・ところ／1月27日（金）・桑島地区、2月3日（金）・白峰地区 いずれも午後5時〜9時

